

## 外尾 悦郎(そとお えつろう) プロフィール

福岡県出身。スペイン、バルセロナのサグラダ・ファミリア聖堂で主任彫刻家をつとめる。1953年(昭和28年)生まれ。福岡教育大学附属小学校、同中学校、福岡県立福岡高等学校、京都市立芸術大学美術学部彫刻科を卒業。中学校・高校定時制非常勤教師として勤務したのち、1978年バルセロナに渡る。彫刻家として認められ、アントニ・ガウディの建築、サグラダ・ファミリアの彫刻に携わる。2000年に完成させた「生誕の門」が、2005年アントニ・ガウディの作品群としてユネスコの世界遺産に登録される。リヤドロ・アートスピリッツ賞、2002年福岡県文化賞受賞。2008年度外務大臣表彰受賞。2011年国際カトリック文化金メダル受賞。2012年ミケランジェロ賞受賞。2014年ヨーロッパ建設金十字勲章受賞。ガウディ・グレソール賞受賞。サン・ジョルディ・カタルーニャ芸術院会員。気仙沼大使。



Photo:Yusuke Abe

### 【著書】

「バルセロナ石彫り修業」筑摩書房	1985年
「バルセロナにおいでよ」筑摩書房	1990年
「夢は石の中に」かたりべ文庫	1994年
「Dalla Pietra al Maestro」Cantagalli	2008年
「ガウディの伝言」光文社	2010年
「De la Piedra al Maestro」Palabra	2010年
「LA LIBERTAD VERTICAL」Encuentro	2010年
「サグラダ・ファミリア ガウディとの対話」原書房	2011年

### 【CM】

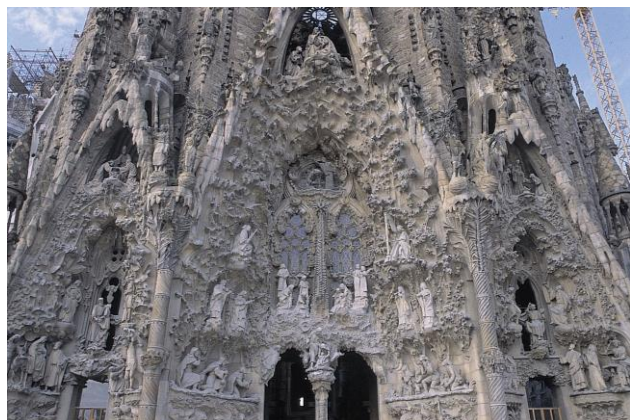
ネスカフェ ゴールドブレンド	2001年
NTTコミュニケーションズ	2010年



外尾の作品 果実の尖塔

### 【サグラダ・ファミリア】

サグラダ・ファミリア(聖家族教会)は、1883年からガウディが手がけた、バルセロナの象徴的な巨大建造物(予定高さ170m)。ガウディは40年以上、とくに1914年から亡くなる1926年まで、ほかの仕事は一切断りサグラダ・ファミリアに専念した。すでに完成している中でも生誕のファザードと地下聖堂の部分が、2005年世界遺産に登録された。



外尾の手がけた生誕のファサード・15体の天使



外尾の作品 ハープを弾く天使